

杉 並 支 部 50周年記念誌

挑みつづける、変わらぬ意志で。

目次 c o n t e n t s

ごあいさつ

— 東京商工会議所 杉並支部会長

お祝いのごあいさつ

— 東京商工会議所 会頭

— 杉並区長

杉並支部の現在

50年のあゆみ

杉並支部青年部の設立

支部設立50周年記念事業

支部役員・評議員

50周年記念事業実行委員会名簿

ごあいさつ



東京商工会議所
杉並支部 会長

和田 新也

杉並支部は、1974年7月に東京商工会議所13番目の支部として設立されました。現在の会員数は2,500を超え、地域総合経済団体として50年にわたり、時代の変化とともに歩み続けて参りました。支部発展のためにご尽力された諸先輩方、会員の皆様、ならびにご支援・ご協力を賜りました杉並区や関係団体の皆様に、心からの感謝を申し上げます。

杉並区は良好な住宅地としての特徴があり、地域の人々を支える商業、サービス業を中心に産業が発展して参りました。夏の風物詩である阿佐ヶ谷の七夕祭りや高円寺阿波踊り、花と緑の井草まつりなど、商店街を中心に賑わいの多い地域が区内に多く点在しています。またジャズやクラシック等の音楽イベントや、演劇などの文化、アニメを中心としたサブカルチャーを愉しむ街としても浸透しています。

杉並支部では設立以来50年にわたり、区内の中小・小規模事業者を支える経営改善支援事業を行って参りました。商業、工業、金融、建設、交通運輸、サービス・情報産業の6分科会に分かれて時宜に合ったテーマで視察会やセミナーを開催しているほか、井草、荻窪、西荻窪、阿佐ヶ谷、高円寺、和田堀、京王・井の頭線の7エリアに分けたブロック制により地元のイベントを支え、また情報発信を行う等きめ細やかに活動しています。これらの活動をベースに、最新の業種・地域情勢をふまえた要望・提言活動を区長や区議会各会派に対して活発に行い、経営環境の改善に向けた活動を展開して参りました。

さらに2018年には青年部が発足し、杉並の次代を担う若手経営者が精力的な活動を行っています。「夢の力プロジェクト」で制作した区内17エリアのキャラクターを活用し、アニメ産業を強みとした杉並区の魅力を発信する事業など、今後の活躍に益々期待しているところであります。

原材料費や人件費のコスト上昇やAI技術の発達等、企業を取り巻く経営環境は目まぐるしく変化しています。事業所数の減少とともに90年代以降減少傾向にあった会員数はここ10年で増加傾向に転じており、様々な経営課題に対応するため東京商工会議所への期待と求められる役割が増しているものと感じます。50年間に渡り諸先輩方が築いてこられた実績と想いを引継ぎ、地域資源を活かした魅力ある活動と細やかな経営支援活動を引き続き展開して参りたいと存じます。

今後も、杉並区ならびに関係諸団体の皆様のご指導、そして役員・評議員・会員の皆様のご支援ご協力を賜りますよう、お願い申し上げますとともに、関係の皆様方の益々のご健勝とご発展を祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

お祝いのごあいさつ



東京商工会議所
会頭

小林 健

杉並支部が設立50周年を迎えられたこと、心よりお慶び申し上げます。1974年7月、東京商工会議所13番目の支部として設立されて以来、杉並支部は区内小規模事業者への経営支援や地域振興事業を通じ、地域経済の発展に大きく貢献されてきました。

和田会長をはじめ、歴代の支部役員・会員の皆様、そして支部運営に尽力された多くの皆様に深く敬意を表し、厚く御礼申し上げます。

杉並区は卸・小売業や飲食・サービス業の割合が高く、特に区内17駅を中心とした商圈で活動する店舗や企業が地域経済を支えています。また、世界有数のアニメスタジオが集積する地域として、多くのアニメ関連企業が事務所を構える点も特徴的です。

杉並支部では役員の皆様を中心に、区内を7つに分けブロック活動を展開され、地元のお祭りの支援や情報誌の発行など、地域に密着した取り組みを行われています。さらに、青年部が中心となった「夢の力プロジェクト」に於いて、区内17 駅エリアごとにキャラクターを制作し、にぎわいの創出や観光振興に向けたPR 活動を推進されております。これらの時宜を得た地域振興事業や経営支援活動の成果として、杉並支部は、現在2,500を超える会員企業を擁し、地域総合経済団体としての存在感を一層高めておられます。

3年余に及んだコロナ禍が収束し、我が国は停滞から成長への転換を確実に果たすための重要な局面を迎えております。一方で、原材料・エネルギー価格の高騰や、慢性的な人手不足による賃上げなど、中小企業を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。このような時代を乗り越えるには、企業が変革に挑戦し、未来を切り拓く努力が不可欠です。

東京商工会議所初代会頭・渋沢栄一翁の「民の繁栄が、国の繁栄につながる」という理念は、「会員企業の繁栄」、「首都・東京の発展」「わが国経済社会の発展」という3つのミッションとして、現代にも受け継がれています。このミッションを果たすべく、今後も本部と支部が一丸となり、変革に挑戦する地域企業を支援し、皆さまと共に困難な時代を乗り越えていく所存です。

杉並支部の設立50周年を機に、和田会長のもと、地域活性化の中心的な担い手として、更に事業活動に邁進されることを心より祈念し、お祝いのご挨拶とさせていただきます。



杉並区長

岸本 聡子

東京商工会議所杉並支部が設立50周年を迎えられたことを心からお慶び申し上げます。

設立時200に満たない会員数から始まり、区内商工業者にとって身近な経営の相談役として、また、様々な中小企業支援や地域振興事業を通じて、区内産業発展を牽引し、現在では2,500を超える会員数を擁する杉並区の地域経済を支える重要な存在として発展を遂げられております。これもひとえに和田会長を始め、歴代会長、役員、会員の皆様方のたゆまぬご努力の成果とあらためて敬意を表するものです。

令和6年7月には20年ぶりとなる新たな紙幣が誕生し、一万円札の顔として「東京商工会議所」の初代会頭を務められた「渋沢栄一」翁が選ばれました。渋沢翁は、経済活動において、公益の追求を尊重する「道徳」と、生産殖利である「経済」、すなわち仁義道徳と生産殖利とは元来ともに進むべきものとして「道徳経済合一」を生涯追求されてきました。

この考えを実践すべく、東京商工会議所杉並支部におかれましては、「地域の発展が事業の発展につながる」という理念を掲げ、50年という長きにわたり、地域産業の発展に寄与されるとともに、会員の皆様が抱える課題の解決に向けた事業の展開にご尽力され、また、区政に多大なるご理解とご支援を賜りましたこと、心から御礼申し上げます。

さて、昨今の地域産業を取り巻く状況は、原油・物価高騰や後継者不足など、様々な課題に直面していますが、こうした状況であるからこそ、区と関係団体の皆様及び区内事業者の方々との連携をさらに強化し、にぎわいと活力を生み出す地域産業の振興につなげていくことが何よりも重要であると考えます。

区におきましても、基本構想のまちづくり・地域産業分野の将来像として「多様な魅力と交流が生まれ、にぎわいのある快適なまち」を掲げておりますが、その実現には、東京商工会議所杉並支部の皆様との一層の強固な連携なくしては成し得ないものと考えております。区といたしましても中小企業者や創業者への支援等に努め、区内産業の発展に邁進していきたいと考えておりますので、引き続きの皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

節目である50周年を契機に、支部並びに会員の皆様がさらなる飛躍を遂げられることを祈念いたしまして、お祝いのご挨拶といたします。

杉並支部の現在

- 設立　1974 年(昭和49 年) 7 月 1 日 (第13 番目の支部設立)
- 歴代会長

初　代	1974 年　7 月～1978 年　6 月	雨宮　要平	三栄信用組合	理　事　長
2 代目	1978 年　7 月～1986 年　2 月	草柳　勝治	杉並区商店会連合会	名誉会長
3 代目	1986 年　2 月～1994 年 11 月	原田　幹市	スターテング工業株式会社	名誉会長
4 代目	1994 年 11 月～1998 年　9 月	伊藤　和夫	オーデリック株式会社	社　　長
5 代目	1999 年　2 月～2007 年 10 月	根本　郁芳	根本特殊化学株式会社	社　　長
6 代目	2007 年 11 月～2016 年 10 月	宇田川　紀通	武蔵商事株式会社	社　　長
7 代目	2016 年 11 月～現在	和田　新也	箱根植木株式会社	社　　長

- 役員・評議員等数

会　長	副会長	分科会長	副分科会長	評議員	顧　問	相談役	参　与
1 名	12 名	6 名	65 名	65 名	2 名	9 名	12 名

- 支部設置委員会等

委員会数	4	組織強化委員会、杉並産業問題特別委員会、地域振興委員会、 支部設立 50 周年記念事業実行委員会（2025 年 3 月まで）
------	---	---

※地域振興委員会：地域別 7 ブロック（井草、西荻窪、荻窪、阿佐ヶ谷、高円寺、和田堀、京王・井の頭線）を設置

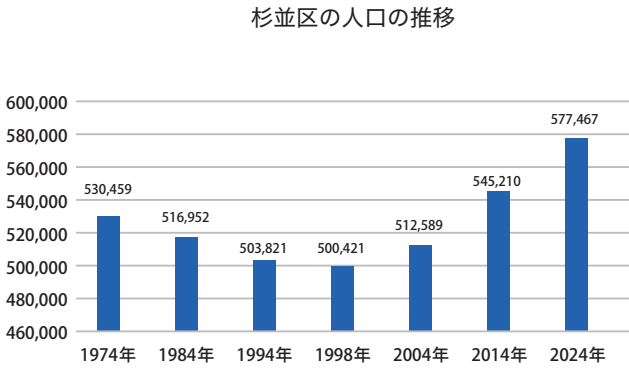
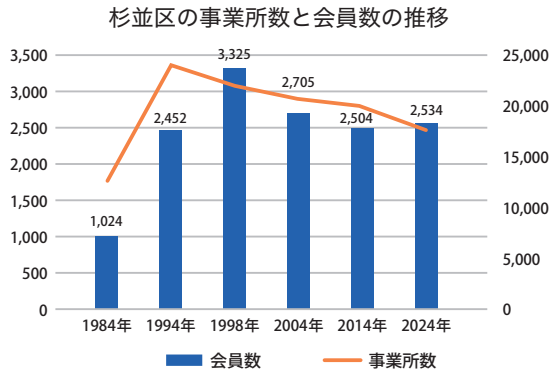
- 支部青年部　幹事長

初　代	2018 年 4 月～2021 年 12 月	岡部　昭人	協和コーポレーション株式会社	代表取締役社長
2 代目	2022 年 1 月～	菅原　敬介	株式会社丸建興業	代　表　取　締　役

設立：2018 年 4 月 17 日　会員数：67 名（2024 年 10 月 1 日現在）

- 【近年の特色ある支部活動】

- ブロック制による地域活性化（区内を 7 つのブロックにわけた地域振興事業）
井草―地域が主体の協議会を設立し、「花と緑の井草まつり」（年 2 回）等を実施。
荻窪―無料タウン情報誌「オギボン」発刊（年 2 回）、「オギボン祭り」を開催。
京王・井の頭線―女子美術大学と連携したご当地カレーの企画、販売。防犯カメラ促進協力を設立。
和田堀、高円寺、阿佐ヶ谷、西荻窪　―　イベント支援を通じた地域振興。
- 中野・杉並・豊島アニメ等地域ブランディング事業
中野・杉並・豊島の 3 行政 3 東商支部による広域連携事業で 2017 年度に中野・杉並で立ち上げ、次いで 2019 年に豊島が加わった。中野、杉並、豊島に集積しているアニメ・マンガ・サブカル文化を活かし、地域ブランディングを推進し、コンテンツとして発信することでのぎわい創出を目指す。2018 年度から継続的に、各区にて「アニメフェス」を開催、3 区のイベントをひとまとまりにして PR を実施。杉並区では、アニメキャラクターショーの他、アニメ制作を体験できるワークショップなどを実施している。
- 復興支援視察会
2011 年度から東北 3 県（岩手、宮城、福島）を順に訪問、2017 年度は熊本県・熊本市、2018 年度は福岡県・朝倉市、2019 年度は北海道厚真町を視察訪問。2023 年度は熊本県・熊本市を視察。
- 要望提言活動
毎年、「杉並区政に関する要望書」を提出。区長や区幹部との懇談、区議団主要会派との意見交換などを通じ、要望実現に向けて働きかけている。



5 0 年のあゆみ

	杉並支部の主な事業活動	東商本部・国内外の主な動き
1960 年 昭和35年	5 月 杉並区支所開設（現区役所産業振興課内） 11 月 支部事務所開設（杉並工場協会ビル内）	5 月 経営改善普及事業始まる 12 月 池田内閣、国民所得倍増計画決定
1969 年 昭和44年		9 月 永野重雄会頭就任
1972 年 昭和47年		2 月 札幌冬季オリンピック開催 9 月 日中国交正常化の共同声明（北京）
1973 年 昭和48年		2 月 変動相場制移行 10 月 オイルショック 小企業等経営改善資金融資制度発足
1974 年 昭和49年	5 月 支部設立準備委員会結成 / 雨宮要平委員長就任 7 月 杉並支部設立（7 月 1 日） 雨宮要平初代支部長就任 	8 月 三菱重工業爆破事件 10 月 長嶋茂雄現役引退 フォード米大統領来日 12 月 三木内閣発足
1975 年 昭和50年		2 月 経済危機突破商工業者大会 3 月 中央支部設置（23 支部設置完了） 7 月 山陽新幹線開通 沖縄国際海洋博開催
1978 年 昭和53年	7 月 草柳勝治支部長就任	3 月 東京商工会議所創立 100 周年記念式典挙行 （明治神宮会館） 5 月 成田新国際空港開港 日本小売業協会設立 6 月 宮城県沖地震 12 月 大平内閣発足
1979 年 昭和54年	7 月 支部設立 5 周年記念	6 月 東京サミット開催 12 月 ソ連軍のアフガニスタン侵攻
1981 年 昭和56年		10 月 第 1 回東商ウイーク実施
1983 年 昭和58年	7 月 杉並支部機関紙「杉並だより」発刊	2 月 訪ソ貿易経済代表団派遣 4 月 東京ディズニーランド開園 10 月 三宅島 20 年ぶりに大噴火
1984 年 昭和59年	4 月 支部設立 10 周年記念実行委員会設置 9 月 支部設立 10 周年記念講演開催 記念講演「21 世紀へ向かう 日本の進路」 講師：瀬島龍三氏 （臨時行政改革審議会委員） 10 月 支部設立 10 周年記念式典挙行 記念事業「杉並今昔写真展」開催 	2 月 冬季サラエボ五輪開幕 5 月 五島昇会頭就任 7 月 ロサンゼルスオリンピック開催 9 月 ベイルートの米大使館爆破 11 月 レーガン米大統領来日
1985 年 昭和60年		3 月 訪中国経済使節団派遣 つくば科学万博開催 5 月 東京ファッション協会設立 8 月 日航ジャンボ機墜落事故
1986 年 昭和61年	2 月 原田幹市支部会長就任 4 月 支部事務所移転 支部会員増強運動 3 カ年計画スタート 組織強化委員会（10 ブロック制）設置	1 月 組織基盤強化推進本部設置 5 月 東京サミット開催 9 月 売上税法案に基本的に反対決議 11 月 伊豆大島三原山噴火
1987 年 昭和62年	11 月 杉並産業まつり創設について杉並に意見具申	9 月 東商人材ブラザ設置 11 月 竹下内閣発足 日米市長及び商工会議所会頭会議 12 月 石川六郎会頭就任
1988 年 昭和63年		1 月 税制専門委員会設置 3 月 青函トンネル営業開始 4 月 訪比経済使節団派遣 7 月 北陸自動車道全線開通

	杉並支部の主な事業活動	東商本部・国内外の主な動き
1989年 昭和64年 平成元年	4月 新組織強化委員会発足（15ブロック制） 支部設立15周年記念実行委員会設置 10月 第1回杉並産業まつり開催 支部設立15周年記念式典挙行  	1月 昭和天皇崩御、年号が平成に改元 4月 消費税3%スタート 5月 訪欧経済使節団派遣 日米市長及び商工会議所会頭会議 6月 宇野内閣発足 中国天安門事件 8月 海部内閣発足 11月 ベルリンの壁崩壊
1990年 平成2年		2月 有明南ファッションタウン計画推進室設置 10月 東西ドイツ統一、ドイツ連邦共和国誕生
1991年 平成3年	7月 異業種交流グループ「すいこう会」発足	1月 湾岸戦争勃発 7月 訪ベトナム経済使節団派遣 10月 訪東欧経済使節団派遣 宮澤内閣発足 12月 ソビエト連邦崩壊
1992年 平成4年	4月 サービス情報産業分科会、交通運輸分科会を新設 まちづくり研究「企画委員会」設置	1月 ブッシュ大統領来日 3月 ロサンゼルス黒人暴動 5月 エイズ問題懇談会設置 7月 バルセロナオリンピック開催 11月 米大統領にクリントン氏当選
1993年 平成5年	4月 支部設立20周年記念実行委員会設置 10月 杉並産業まつりを杉並産業フェアと改名し開催	6月 皇太子殿下ご成婚 7月 稲葉興作会頭就任 8月 細川連立内閣発足
1994年 平成6年	6月 支部設立20周年記念風連町視察会開催 7月 支部設立20周年記念まちづくりシンポジウム開催 9月 支部設立20周年記念事業蓼科フォーラム完成記念 視察会開催 10月 杉並産業フェア'94開催 会員数2,500件達成 支部設立20周年記念式典挙行  11月 伊藤和夫支部会長就任 海外視察会実施（ポルトガル、モロッコ、パリ）	2月 中小企業の金融円滑化に関する要望 4月 羽田連立内閣発足 7月 村山連立内閣発足 「蓼科フォーラム」オープン PL保険創設 9月 関西新国際空港開港
1995年 平成7年	10月 杉並産業フェア'95開催	1月 阪神淡路大震災 3月 商工会議所制度発祥120年記念会員大会挙行 地下鉄サリン事件 4月 東京都知事に青島幸男氏当選 11月 東京メトロポリタンテレビジョン開局
1996年 平成8年	3月 商業活性化ビジョン策定報告書取りまとめ 7月 組織基盤強化委員会設置 10月 杉並産業フェア'96開催 マル経融資・杉並区利子補給制度始まる	1月 橋本連立内閣発足 3月 東商10万会員体制目指し、会員増強運動開始 4月 東京ファッションタウン開業 7月 アトランタオリンピック開催 東商ウェブサイト開設 12月 在ベルー日本大使公邸襲撃 東商エコリーグ開始
1997年 平成9年	1月 まちづくり「2010年杉並のグランドデザイン提言書」杉並区に提出 4月 会員増強推進運動2年目スタート 7月 中小企業委員会「杉並区の産業振興のための情報化ビジョンに関する要望書」杉並区に提出 10月 杉並産業フェア'97開催	4月 CLUBCCI「パフェ・プラン」スタート 消費税5%導入 7月 中国香港スタート 8月 ダイアナ元英皇太子妃パリで事故死 11月 経済構造改革委員会設置 12月 東京コンベンション・ビジターズ・ビューロー設立
1998年 平成10年	10月 杉並産業フェア'98開催 会員交流ゴルフ大会開催	2月 長野冬季オリンピック開催 4月 東商会員数100,000突破 明石海峡大橋開通 6月 日本サッカー、ワールドカップ初出場 7月 生活・福祉環境づくり21設立
1999年 平成11年	1月 渡邊副会頭と役員による懇談会 2月 根本郁芳支部会長就任 3月 会員増強運動3年間1046件増強 9月 渡邊副会頭と役員による懇談会 10月 杉並産業フェア'99実施 12月 杉並経済活性化フォーラム委員会設置	4月 婦人会創立50周年記念式典開催 5月 太平洋経済委員会国際総会開催 6月 法人事業税への外形標準課税導入に反対する要望 11月 東京産業交流展開催

	杉並支部の主な事業活動	東商本部・国内外の主な動き
2000年 平成12年	5月 「杉並経済活性化フォーラム提言書」杉並区に提出 10月 杉並産業フェア～杉並産業フォーラム2000開催	1月 創業塾開講 4月 森内閣発足 7月 東京国際空港周辺開発推進機構設立 沖縄サミット開催 9月 婦人会が女性会に名称変更 シドニーオリンピック開催
2001年 平成13年	4月 アニメーションフェスティバル2001in杉並開催 10月 杉並産業フェア～杉並産業フォーラム2001開催	3月 ユニバーサル・スタジオ・ジャパン開園 4月 太平洋経済委員会(PBEC)東京国際総会開催 小泉内閣発足 7月 山口信夫会頭就任 8月 三笠宮崇仁親王殿下、琴科フォーラムに来館 9月 米国同時多発テロ発生
2002年 平成14年	2月 アニメフェア「すぎなみスペシャル」開催 3月 「空き店舗対策に関する要望書」杉並区に提出 4月 「条件付き一般競争入札に関する要望書」杉並区に提出 7月 「東京外かく環状道路建設および中央自動車道高井戸インターチェンジ入口開設に関する要望書」杉並区に提出 10月 杉並産業フェア～杉並産業フォーラム2002開催 11月 アニメーションフェスティバル2002in杉並開催	3月 政府「総合デフレ対策」の追加措置に関する緊急要望 5月 サッカーワールドカップ日韓共同開催 6月 江戸開府400年事業推進協議会設立 7月 金融庁にペイオフの全面解禁延期に関する要望 10月 ノーベル賞初の日本人ダブル受賞 拉致被害者5人帰国 12月 「東京商工会議所企業行動規範」発表
2003年 平成15年	3月 「空き店舗対策に関する要望書」 「ディーゼル車規制に関する要望書」杉並区に提出 東京国際アニメフェア2003出展支援 支部設立30周年記念実行委員会設置 4月 「日産自動車荻窪工場跡地市街地部分整備に関する陳情書」杉並区に提出 8月 PFI研究会スタート 10月 杉並産業フェア～杉並産業フォーラム2003開催 親と子で楽しむ詩とアニメの夕べ開催	1月 江戸開府400年オープニングセレモニー 2月 スペースシャトル「コロンビア」空中爆発 新型肺炎「SARS」大流行 3月 中小企業再生支援協議会設置 イラク戦争勃発 4月 イラクフセイン政権崩壊 5月 個人情報保護関連5法が成立 9月 第1回「勇氣ある経営大賞」顕彰式典 12月 中小企業再生東京総決起大会開催
2004年 平成16年	6月 杉並支部設立30周年（記念式典・記念事業） 7月 「PFI実施に向けての要望」「下井草駅周辺整備事業についての要望」等杉並区に提出 11月 根本郁芳支部会長（再任）	1月 鳥インフルエンザ79年ぶりに国内発生 4月 消費税総額表示方式開始 7月 特別展「プロジェクトX21～挑戦者たち～」開催 8月 アテネオリンピック開催 9月 東商政策フォーラム開催
2005年 平成17年	2月 地域振興委員会設置 4月 視察会（「ソウル端軍区経済視察会」 「中越地震震災復興視察会」） 7月 地域振興委員会として「るるぶ情報版杉並区」発行への協力	2月 中部国際空港（セントレア）が開港 3月 「愛・地球博」が愛知県で開幕 4月 個人情報保護法 全面施行 日墨経済連携協定に係わる特定原産地証明書の発給開始 6月 「クールビズ」開始
2006年 平成18年	2月 「杉並区発注予定の公共事業への要望書」等杉並区に提出 10月 地域振興委員会地域活性化事業計画 専門委員会(7回) 「すぎなみ支部レター」創刊 	2月 イタリアトリノ冬季オリンピック開幕 3月 第1回ワールド・ベースボール・クラシック(WBC)で日本優勝 11月 景気回復「いざなぎ景気」超え
2007年 平成19年	10月 「下請セーフティネット債務保証融資事業に係る公共工事請負債権の譲渡承認に関する要望書」等杉並区に提出 11月 宇田川紀通支部会長就任 7ブロック地域ごとに「地域消費者懇談会～商店街に求められるコミュニティ機能」を開催	7月 新潟県中越沖地震 8月 サブプライムローンの焦げ付き問題で世界同時株安 11月 岡村正会頭就任
2008年 平成20年	9月 東京都シナジースキーム事業検討専門委員会 「花と緑による井草地区活性化プラン」～花と緑のガーデンタウン井草～ 11月 東商創立130周年記念杉並支部事業 「ほっとかない!地域の安心・安全な環境は我々の手で」 12月 「杉並区政に関する要望書」杉並区に提出	3月 創立130周年記念式典「東商サミット130」開催 東商サミット宣言採択 中長期ビジョン「企業の力を未来へむすぶ」策定 7月 iPhone日本で発売 8月 北京オリンピック開幕 9月 ミリーマン・ブラザーズが経営破綻
2009年 平成21年	6月 杉並ビジネス交流会（平成25年度まで） 9月 「杉並区政に関する要望書」杉並区に提出 10月 東京都シナジースキーム事業「井草地域活性化推進事業」（平成23年度まで） 同事業オープニングイベント： 第1回花と緑の井草祭り 	1月 米大統領にオバマ氏就任 5月 裁判員制度スタート 8月 衆院選民主圧勝 政権交代

	杉並支部の主な事業活動	東商本部・国内外の主な動き
2010年 平成22年	8月「杉並区政に関する要望」杉並区に提出	2月 バンクーバーオリンピック開幕 6月 菅内閣発足 11月 APEC 中小企業サミット 2010 開催
2011年 平成23年	2月「杉並区本店業者の優先についての要望等」「高井戸地域（都市計画高井戸公園周辺）のまちづくりに関する要望書」等杉並区に提出 4月「井草地域活性化推進事業運営委員会」（8回） 6月「杉並区のまちづくりに関する要望書-杉並区3世代ビジョンについて-」等杉並区に提出 8月「杉並区政に関する要望」杉並区に提出 9月 被災地支援視察会（岩手県沿岸被災地区） 南相馬市義援金の募集活動 	3月 東日本大震災 5月 国際テロ組織アルカイダ率いるオサマ・ビン・ラディン氏殺害 7月 サッカー女子ワールドカップで優勝 9月 野田内閣発足 東日本大震災被災地での遊休機械等の無償でのマッチング支援プロジェクトを実施 10月 中小企業国際展開アドバイザー制度創設
2012年 平成24年	5月 杉並支部事務所移転 区内7ブロック制の立ち上げ（高円寺・阿佐ヶ谷・荻窪・井草・西荻窪・京王井の頭線・和田堀） 8月「杉並区政に関する要望「杉並区電子地域通貨事業に関する提言」等杉並区に提出 9月 被災地支援視察会（石巻・女川） 10月 杉並警察ビル防犯協会設立 11月 すいこう会「東商4支部経営者交流会」	2月 復興庁が発足 5月 東京スカイツリーオープン 7月 ロンドンオリンピック開幕 12月 安倍内閣発足
2013年 平成25年	4月 高井戸警察署管内防犯カメラ促進協力会設立 5月 支部設立40周年記念事業実行委員会設置 8月「杉並区政に関する要望」杉並区に提出 10月 被災地支援視察会（南相馬・会津若松）  11月 荻窪地域情報誌「Ogibon オギボン」創刊	9月 2020年オリンピック・パラリンピック東京招致決定 11月 三村明夫会頭就任
2014年 平成26年	4月・9月「杉並区政に関する要望書」杉並区に提出 4月 地域情報発信プロジェクト（京王・井の頭線ブロック）開始 10月 宮本慎也氏野球教室（交流自治体中学生親善野球大会に招聘） 被災地支援視察会（宮古・釜石） 	2月 中期ビジョン「新たな日本再出発の礎を築く」策定 ロシアソチ冬季オリンピック開幕 4月 消費税5%→8%に変更 5月 ビジネスサポートデスク東京西設置（初のビジネスサポートデスクが誕生）
2015年 平成27年	1月 支部設立40周年記念講演会・式典・新春賀詞交歓会（ヒルトン東京）（記念講演会「歩（あゆみ）」・元東京ヤクルトスワローズ 宮本慎也氏）   6月 地域・観光振興活動として観光ワーキンググループ設置、開催（4回） 9月「杉並区政に関する要望書」杉並区に提出 被災地支援視察会（気仙沼・南三陸・石巻）	4月 ビジネスサポートデスク東京東・東京南・東京北設置（4拠点設置完了） 10月 マイナンバー法施行 ラグビー W杯で日本が歴史的3勝
2016年 平成28年	11月 和田新也支部会長就任 9月「杉並区政に関する要望書」杉並区に提出 8月 被災地支援視察会（福島第一原子力発電所、福島県南相馬・いわき）	5月 伊勢志摩サミット開催 7月 東京都知事に小池百合子氏初当選 8月 リオデジャネイロオリンピック開幕

	杉並支部の主な事業活動	東商本部・国内外の主な動き
2017年 平成29年	4月 東商中野支部、杉並区、中野区と連携し「中野区・杉並区アニメ・サブカル地域ブランディング事業」の立ち上げ 9月「杉並区政に関する要望書」杉並区に提出 第1回防犯カメラキャンペーン「すぎなみ安全・安心展」開催 被災地支援視察会（熊本城・益城町・阿蘇市） 10月「中野×杉並アニメフェス」開催（高円寺） 	1月 トランプ米大統領就任 2月 中期ビジョン「中小企業の再生による日本経済の成長力底上げを」策定
2018年 平成30年	1月「区内事業所への優先発注および工事発注先条件」について要望書提出 4月 支部青年部設立 初代岡部昭人幹事長就任 5月 青年部設立検討会議（5回） 8月「杉並区政に関する要望書」杉並区に提出 9月 復興支援視察会（福岡県朝倉市・佐賀県唐津市） 11月「東京外かく環状道路の青梅街道インターチェンジの建設」に関するアンケート 	2月 ピョンチャン冬季オリンピック開幕 11月 丸の内二重橋ビル（東京商工会議所ビル）完成 12月 創立140周年・新ビル落成記念式典開催 “140（意志を）つなぐ” 東商ビジョン公表
2019年 平成31年 令和元年	4月「中野区・杉並区・豊島区アニメ等地域ブランディング事業」開始 8月 青年部第1回例会会員懇親ゴルフコンペ 青年部「夢の力プロジェクト：杉並区内京王井の頭線6駅キャラクターデザインコンテスト」開催 9月「杉並区政に関する要望書」杉並区に提出 復興支援視察会（北海道厚真町） 11月「中野×杉並×豊島アニメ・マンガフェス」開催 12月「人材活用促進等に向けた企業の取り組み状況に関するアンケート調査」	4月 新元号「令和」に決定 5月 徳仁皇太子殿下 天皇即位 8月「渋沢栄一翁の顕彰に関する包括連携協定」締結 9月 ラグビー W杯日本大会開催・8強入り 10月 消費税10%引き上げ・軽減税率導入
2020年 令和2年	8月「杉並区政に関する要望書」杉並区に提出 10月 支部メールマガジンの発行開始 11月 中野×杉並×豊島アニメ・マンガフェス2020in 杉並 12月「新型コロナウイルスの事業への影響実態調査」を区長懇談会で報告	1月 日本国内で初めて新型コロナウイルスの感染者を確認 3月「新型コロナウイルスの感染拡大に伴う東京都への緊急要望」を都に提出 9月 菅内閣発足 11月「東京2020大会開催に向けた東商アピール」を決議
2021年 令和3年	7月 青年部「夢の力プロジェクト：杉並区内丸ノ内線及び西武新宿線沿線地域キャラクターデザインコンテスト」開催 8月「杉並区政に関する要望書」杉並区に提出	7月 新型コロナウイルス感染症のワクチン職域接種を開始 東京オリンピック開催 10月 岸田内閣発足
2022年 令和4年	1月 菅原敬介2代目青年部幹事長就任 8月「杉並区政に関する要望書」杉並区に提出 区内の音楽関連事業者を動画と冊子で紹介する事業「音楽のトビラ〜すぎなみ・ムジカ・プロジェクト〜」実施、冊子・動画集「音楽のトビラ」制作 9月 青年部「夢の力プロジェクト：杉並区内 JR中央線地域キャラクターコンテスト」開催 区内全17駅周辺を象徴するキャラクターが決定 11月 和田新也支部会長再任（3期目） 	1月 企業と東商をつなぐウェブ窓口「東商マイページ」を開始 2月 北京冬季五輪開催 ロシアによるウクライナ侵攻 3月 WBC 日本が14年ぶりに優勝 7月 安倍元首相銃撃される 11月 小林健会頭就任
2023年 令和5年	8月「杉並区政に関する要望書」杉並区に提出 12月 東京ビジネスチャンスEXPO視察	5月 新型コロナ「5類」へ移行 広島でG7サミット開催 10月 消費税のインボイス制度開始
2024年 令和6年	2月 支部設立50周年記念事業実行委員会設置 7月 支部設立50周年記念講演会・式典・懇親会開催 8月「杉並区政に関する要望等」杉並区に提出 10月 50周年記念事業「ぶらり杉並スタンプラリー」開催	1月 能登半島地震 2月 マイナス金利政策解除 4月 円安、3年半ぶり1ドル160円台 7月 日本銀行、20年ぶり新紙幣発行 初代会頭、渋沢栄一翁が新一万円札の肖像に パリオリンピック開催 9月 石破内閣発足 10月「日本産水爆被害者団体協議会」ノーベル平和賞受賞

杉並支部青年部の設立

杉並区内商工業の発展と成長、杉並ブランドの魅力を高めることを目的に、2018年4月17日に杉並支部青年部が発足。青年経済人としての研鑽を積みながら、会員相互の親睦と連携を密にし、活動している。



杉並支部青年部設立総会 岡部昭人 初代幹事長就任



2018年 元ビーチバレー選手
浅尾美和氏のトークショー開催



2022年 大人の体育祭・杉並5種大会(モ
ルック体験会)
前列左から2人目：菅原敬介2代目幹事長



2022年 杉並区内経済6団体青年部会ゴ
ルフコンペ(武蔵松山CC)



2023年 岸本区長とのパネルディスカッション
『「SUGINAMI 未来会議」～青年よ！大志
を抱けっ☆彡～』



2024年 JAL安全啓発センター視察会



2024年 すぎなみフェスタでバンダイナムコ
フィルムワークスとのコラボレーションが
実現。「エコプラ」体験会を実施



2024年 区内経済6団体青年部会すぎなみ大忘年会

すぎなみ夢の力プロジェクトの活動

すぎなみ
夢★力
プロジェクト

杉並支部青年部では、杉並区内のにぎわい創出のため、区内を走る鉄道各駅周辺のまちや歴史をイメージさせるキャラクターを公募により選定。2019年には京王・井の頭線6駅周辺、2021年には丸ノ内線及び西武線沿線の7駅周辺、2022年には中央線沿線4駅周辺のコンテストを実施し、全17キャラクターを制作した。2024年3月には「すぎなみ夢の力プロジェクト実行委員会」を設立し、各地域のキャラクターの普及により賑わいある街づくりを目指して活動している。



区内を走る鉄道各駅周辺のまちや歴史をイメージさせるキャラクター17人。
2019年から2022年にかけてキャラクターデザインを公募し、応募総数763から17作品を決定



キャラクター公式X(旧Twitter)、PR用ミュージックビデオ、PRポスター
などを制作



阿佐谷七夕祭りへハリボテ出展



すぎなみフェスタのイベントステージでは
実写版が登場



オギボン祭りのステージパフォーマンス

支部設立50周年記念事業

7月18日「支部設立50周年記念講演会・式典・懇親会」

50周年式典は小林健会頭、金子眞吾副会頭をはじめ69名の来賓、役員・評議員83名を含む全227名が参加した。式典に先立ち、オリンピックの岩崎恭子氏、ラグビー元日本代表の田中史朗氏を迎え、記念講演会を開催。また、阿佐谷JAZZストリートによる演奏も交え、50年の記念すべき年を盛大に祝った。



記念講演会『スポーツからもらった勇気』
ゲスト：岩崎 恭子氏(バルセロナ五輪競泳金メダリスト)
田中史朗氏(ラグビー元日本代表)
聞き手：三宅民夫氏(元NHKアナウンサー)

9月26日 | 工業分科会視察会

水素バス(燃料電池バス)乗車体験付き！
東京ガス「横浜テクノステーション」視察会



10月2日～3日 | 商業分科会視察会

渋沢栄一翁ゆかりの地を巡る視察会
視察先：旧渋沢邸「中の家」／渋沢栄一記念館／世界遺産「富岡製糸場」等



10月8日 | サービス・情報
産業分科会 講演会
生成AIで深化する世界とこれから企
業に求められることは何か
講師：富士通株式会社 シニアエバ
ンジェリスト 松本国一氏



11月1日 | サービス・情報
産業分科会 視察会
高所作業車 乗車体験付き！
NTT 東日本高円寺「通信設備」
視察会

11月10日 | 荻窪音楽祭第12回 フレッシュジュニアコンサート

東京商工会議所杉並支部 設立50周年記念公演 開催



12月2日 | 交通運輸分科会視察会

ANAグループ安全教育センター視察会



ぶらり杉並デジタルスタンプラリー

支部設立50周年記念事業として、地域振興を目的に実施。杉並区内にあるJR・各私鉄17駅周辺の150店舗以上が対象店舗となり、参加者は店舗を巡ってキャラクタースタンプを収集するイベント。1,000名を超える方が参加して、杉並の新たな魅力発見につながった。



概要
期間：2024年10月26日(土)～12月25日(水)
賞品：特賞：杉並区内飲食店ペアお食事券、
区内共通商品券(各30,000円相当)等
A賞：杉並ご当地カレーセット、
区内人気店の食品セット等
B賞：杉並区内和菓子、杉並区内商業施設商品券等
すぎなみ賞：都内銭湯入浴券、阿波おどり手ぬぐい等

後援：杉並区
協力：杉並区商店会連合会
協賛：朝日梱包運輸株式会社／株式会社大場造園／株式会社大蔵保険コンサル
タント／公益社団法人荻窪法人会／株式会社カッターテクニカルトランスポート／株式会社興建社／株式会社コージー／システムズ・デザイン株式会社／株式
会社志村運送／株式会社ジャパンスポーツ／新東京会館BLD株式会社／公益
社団法人杉並法人会／西武信用金庫／株式会社ゼットアンドケイ／株式会社
チャイルド社／東亜紙巧業株式会社／東京海上日動火災保険株式会社／東京
ガスイズミエナジー株式会社／NPO法人東京高円寺阿波おどり振興協会／東
京和生菓子商工業協同組合杉並支部／東洋時計株式会社／株式会社東洋時計
ホールディングス／根本特殊化学株式会社／野村證券株式会社 荻窪支店／箱
根植木株式会社／有限会社ヘリテージ／株式会社芳文社印刷／有限会社HOT
WIRE GROUP／牧野電設工業株式会社／株式会社丸建興業／丸美屋食品
工業株式会社／株式会社みずほ銀行 荻窪法人部／株式会社三菱UFJ銀行
荻窪支店／ミナト矢崎サービス株式会社／武蔵商事株式会社／やよい運送株
式会社／ヨガまるスタジオ高円寺／株式会社ルミネ荻窪店／株式会社渡辺一建
設／渡辺建設株式会社(五十音順・敬称略 計40社)



▲スタンプラリー開催初日は高円寺フェスでノベルティグッズを配付し、PR。



▲すぎなみフェスタでスペシャルスタンプ、ノベルティグッズの配付を行い、販売した。



◀参加者が集めるスタンプ。すぎなみ夢の力プロジェクトの17キャラクターや杉並区の公式マスコットキャラクター「なみすけ」をスマートフォンで読み取ることでスタンプが貯まる仕組み。

実施報告				
参加数	1,024名	総スタンプ数	4,333	
総応募数	441名	特賞(17スタンプ以上)	125名	
		A賞(10スタンプ以上)	132名	
		B賞(5スタンプ以上)	184名	

役員・評議員名簿

支部役職	氏 名	事 業 所 名	事業所役職名	支部役職	氏 名	事 業 所 名	事業所役職名
会 長 副会長	和田 新也	箱根植木株式会社	代表取締役社長	金融副分科会長	関屋 賢次	世田谷信用金庫永福町支店	支店長
	志村 正之	株式会社志村運送	会長		浜田 直哉	西武信用金庫阿佐ヶ谷支店	支店長
	柴田 豊幸	公益社団法人荻窪法人会	会長		小野 哲	飯能信用金庫杉並法人営業部	法人営業部長
	牧野 光洋	牧野電設工業株式会社	代表取締役会長		篠田 直喜	株式会社日本政策金融公庫新宿支店	支店長兼国民生活事業統轄
	内藤 一夫	杉並区商店会連合会	会長		廣岡 徹也	野村證券株式会社荻窪支店	支店長
	坂井 潤	株式会社とらや椿山	代表取締役社長		高原 清志	株式会社商工組合中央金庫新宿支店	副都心営業部長兼 営業第一部長・新宿支店長
	渡辺 健司	渡辺建設株式会社	代表取締役社長				
	佐藤 慎祐	杉並産業協会	会長		浅野 俊二	大東京信用組合高円寺支店	支店長
	渡邊 安雄	公益社団法人杉並法人会	会長		林 広一朗	株式会社三菱 UFJ 銀行荻窪支店	支店長
	神谷 次彦	東亜紙巧業株式会社	代表取締役社長		荻村 淳也	株式会社りそな銀行荻窪支店	支店長
	大藪 邦嗣	株式会社大藪保険コンサルタント	顧問		大塚 淑章	株式会社きらぼし銀行阿佐ヶ谷支店	支店長
	氏橋 治信	株式会社コージー	代表取締役		森谷 篤志	西武信用金庫阿佐ヶ谷南支店	支店長
	馬谷 孝彦	株式会社みずほ銀行荻窪法人部	部長				
	商業分科会長 工業分科会長 金融分科会長 建設分科会長 交通運輸分科会長 サービス・情報産業 分科会長	宇田川 通宏	武蔵商事株式会社		専務取締役	建設副分科会長	加藤 敏行
根本 美恵子		根本特殊化学株式会社	代表取締役社長	大場 淳一	株式会社大場造園		代表取締役会長
川津 美加子		西武信用金庫	常務理事	松島 敏之	松島興業株式会社		代表取締役社長
水島 隆明		株式会社興建社	代表取締役	大沼 康	株式会社矢島工務店		代表取締役
西 誠		朝日梱包運輸株式会社	代表取締役	佐藤 健一	佐藤建業株式会社		代表取締役
隈元 裕		システムズ・デザイン株式会社	代表取締役社長	北澤 暖	白石建設株式会社		代表取締役
商業副分科会長	杉谷 宗彦	株式会社ツバメヤ眼鏡店	代表取締役	篠 賢史	興亜土木株式会社		代表取締役
	川名 海男	有限会社川名肉店	代表取締役	眞野 大	富士商会株式会社		代表取締役社長
	森川 純一	三京物産株式会社	取締役相談役	安村 充雄	栄新テクノ株式会社		代表取締役
	高橋 正志	株式会社ジロン	代表取締役社長	梅崎 昇	株式会社カトレア工芸		代表取締役
	矢澤 規充	有限会社春日園	代表取締役	武藤 友幸	江州建設株式会社		代表取締役
	相澤 弥一郎	櫛興産株式会社	取締役会長	河本 智幸	株式会社ディー工房		代表取締役
	井出 一之	井出紙業株式会社	専務取締役	森 隆	新開工業株式会社		代表取締役
	富岡 洋一	中央商事株式会社	代表取締役				
	小竹 信哉	株式会社東洋時計ホールディングス	代表取締役	井立田 昌顕	新日本交通株式会社	代表取締役	
	服部 哲也	サミット株式会社	代表取締役社長	松澤 和洋	株式会社ロードランナー	代表取締役	
	宇田川 武郎	宇田川ビルディング株式会社	代表取締役社長	濱野 徳司	東交観光バス株式会社	代表取締役社長	
	森田 智大	東京ガスイズミエナジー株式会社	代表取締役社長	山内 秀夫	アイユーシー株式会社	取締役会長	
工業副分科会長	山下 達雄	株式会社山下印刷	代表取締役会長	花形 明利	栄和清運株式会社	顧問	
	金子 淑夫	株式会社カネコ	代表取締役会長	白田 和浩	株式会社ウスダ	代表取締役	
	加藤 一孝	株式会社ムサシノキカイ	代表取締役	勝俣 良美	株式会社カツマタテクニカルトランスポート	代表取締役	
	尾崎 正夫	株式会社オザキ	相談役会長	佐藤 栄	白陽運輸株式会社	代表取締役	
	大澤 卓子	株式会社タマス	代表取締役社長	田中 秀和	葵交通株式会社	代表取締役社長	
	滝口 修	スターテング工業株式会社	専務取締役				
	堀 厚	救心製薬株式会社	代表取締役社長兼 COO	サービス・情報産業 副分科会長	林 栄一	株式会社シティーアクセス	代表取締役
	藤原 和広	東京ガス株式会社 地域共創カンパニー東京中支店	支店長	神崎 重紘	株式会社ビーム	代表取締役社長	
	香取 麻衣子	東京電力パワーグリッド株式会社荻窪支社	支社長	前田 薫範	A D L I V E 株式会社	代表取締役	
				五十嵐 良夫	ジーエスケイ株式会社	会長	
				堀 裕一	堀法律事務所	代表弁護士	
				水野 博文	株式会社俊成出版社	相談役	
				醍醐 和則	株式会社ルミネ荻窪店	店長	
				山田 洋	大同情報技術株式会社	代表取締役社長	
			林 良和	大幸住宅株式会社	代表取締役社長		
			金子 朋廣	東日本電信電話株式会社 東京事業部 東京北支店	支店長		
			伊藤 和大	株式会社ジェイコム東京杉並・中野局	局長		

役員・評議員名簿

	支部役職	氏 名	事 業 所 名	事業所役職名
商業評議員		内藤 良一	エィティフォー株式会社	取締役会長
		細田 武志	株式会社魚耕ホールディングス	会長
		野村 浩嗣	株式会社野村総業	代表取締役
		新井 俊雄	株式会社リアルタイム	代表取締役
		井上 一郎	有限会社四国堂	代表取締役
		城石 豊	株式会社ベルビア	代表取締役
		高橋 利次	株式会社丸功	代表取締役
		石井 金一	一般社団法人荻窪青色申告会	会長
		関谷 晴弘	株式会社ユーコー・コーポレーション	専務取締役
		古澤 晴巳	杉並区商店会連合会青年部	部長
		今野 英治	株式会社今野書店	代表取締役
		小張 正就	有限会社小張精米店	代表取締役
		井口 昌美	有限会社ヘリテージ	代表取締役
		佐久間 弘子	有限会社 HOT WIRE GROUP	代表取締役
		阿部 竜太	株式会社カメラのキョシ	代表取締役社長
		内山 勝夫	公益社団法人杉並青色申告会	会長
		高橋 基志	株式会社伊藤園杉並支店	支店長
		高野 征則	ヴェラマッキナ	代表
		織茂 信尋	東信水産株式会社	代表取締役社長
工業評議員		阿部 豊太郎	丸美屋食品工業株式会社	代表取締役社長
		小森 活美	株式会社アートレイ	代表取締役
		木村 政仁	日本計測工業株式会社	代表取締役社長
		岡本 明	株式会社オピカ	代表取締役
		住田 嘉久	日ノ出樹脂工業株式会社	代表取締役社長
		岡 博之	株式会社芳文社印刷	代表取締役
		石塚 勲	富士見興業株式会社	代表取締役社長
		竹内 勉子	三研マイクロホン株式会社	代表取締役
		大澤 ヒデ子	大沢生コン株式会社	代表取締役
		池田 和隆	池田鉄工株式会社	代表取締役
金融評議員		桐原 健悟	アクサ生命保険株式会社丸の内営業所	営業所長
		佐々木 菜保子	東京海上日動火災保険株式会社東京新都心支店	開拓第一チーム 次長
		上大門 忠	三井住友海上火災保険株式会社東京西支店第一支社	支社長
建設評議員		寺嶋 寅夫	峯村建設合資会社	代表社員
		渡辺 功一	株式会社渡辺一建設	代表取締役社長
		田中 晴弘	鳥羽建設株式会社	顧問
		坂元 恒治	ミナミ工芸株式会社	代表取締役
		佐藤 政行	大一建設株式会社	代表取締役
		飛田 千歳	天心建設株式会社	代表取締役
		菅原 敬介	株式会社丸建興業	代表取締役社長
		本田 雄治	有限会社蒼技建工業	取締役
		杉江 厚詩	株式会社エイワ建設	代表取締役
		加賀 隆之	加賀建設株式会社	代表取締役
		小野 博文	有限会社ヒロ空間企画	代表取締役
		近藤 勇樹	株式会社勇和造園	専務取締役

	支部役職	氏 名	事 業 所 名	事業所役職名
交通運輸評議員		田辺 一郎	やよい運送株式会社	代表取締役
		武田 光宏	株式会社佐藤運送	代表取締役
		磯 史洋	キャピタルモータース株式会社	代表取締役社長
		森本 康二郎	日伸運輸株式会社	代表取締役
		吉田 正幸	杉並交通株式会社	代表取締役社長
		小原 和浩	アルモニア株式会社	代表取締役
		井口 良	井荻運送株式会社	代表取締役社長
サービス・情報産業 評議員		舟橋 政男	株式会社チヨダ	代表取締役会長
		田草川 滋	株式会社ニューアド社	代表取締役会長
		榊原 昭	株式会社アーバンファミリー	代表取締役会長
		梶野 隆史	株式会社梶谷商事	代表取締役
		菊池 宗史	株式会社ヴァル研究所	代表取締役
		貝沼 信和	コーザイ株式会社	代表取締役社長
		宮嶋 優光	株式会社ジャパンスポーツ	代表取締役
		高田 菜見子	新東京会館BLD株式会社	代表取締役
		横山 晴二	特定非営利活動法人杉並中小企業診断士会	理事長
		佐藤 昭彦	日本公認会計士協会東京会杉並会	会長
		吉本 英代	株式会社ゆいわーく	代表取締役
		江島 利江	藤ホーム株式会社	代表取締役
		田澤 誠治	日本郵便株式会社荻窪郵便局	局長
		冷水 創史	東京都社会保険労務士会城西統括支部中野・杉並支部	支部長

支部設立50周年記念事業実行委員会名簿

実行委員長	大藪 邦嗣	株式会社大藪保険コンサルタント	顧問
副委員長	氏橋 治信	株式会社コージー	代表取締役
	馬谷 孝彦	株式会社みずほ銀行荻窪法人部	部長
委員	宇田川 通宏	武蔵商事株式会社	専務取締役
	水島 隆明	株式会社興建社	代表取締役
	勝俣 良美	株式会社カツマタテクニカルトランスポート	代表取締役
	佐久間 弘子	有限会社HOT WIRE GROUP	代表取締役
	岡 博之	株式会社芳文社印刷	代表取締役
	高田 菜見子	新東京会館BLD株式会社	代表取締役

そして未来へ



挑みつける、変わらぬ意志で。

 **東京商工会議所** 杉並支部

杉並支部設立50周年記念誌

発行日 2025 年（令和 7 年）1 月

発行所 東京商工会議所杉並支部

〒167-0043 東京都杉並区上荻 1-2-1 Daiwa 荻窪タワー 2 階

TEL : 03-3220-1211 FAX : 03-3220-1210

E-mail : suginami@tokyo-cci.or.jp

URL : <https://www.tokyo-cci.or.jp/suginami/>